



智頭町長

てらたにせいいちろう
寺谷誠一郎



『お待たせしました。』

いよいよ田舎の出番です！』

智頭町は、智頭杉のブランド力により国内でも屈指の伝統林業地として栄え、鳥取県内においては非常に豊かな町でしたが、現在は木材価格の下落等により低迷しております。

本町は、総面積の93%を森林が占めており、『みどりの風が吹く“疎開”のまち 智頭』をテーマに、その豊かな森林資源を活用し、林業振興はもとより、ストレス社会の中で生きる方々に「森林セラピー[®]」でゆったりと深呼吸をしていただくとともに、国内外で注目されている「森のようちえん」での子育てなど、智頭町ならではの森林活用を積極的に進め、地方創生のフロントランナーを目指していきます。

【プロフィール】

昭和18年12月生まれ

成城大学経済学部卒

昭和47年10月～

株式会社 光南役員

昭和54年6月～昭和55年5月

鳥取青年会議所理事長

平成元年10月～平成5年7月

智頭町教育委員

平成元年～平成3年

智頭町森林組合理事

平成9年7月～平成16年5月

智頭町長

平成17年2月

国土交通省 観光カリスマ選定

平成19年3月

地域活性化伝道師選定

平成20年6月～現在

智頭町長